

女性医師再教育センター受講者の感想

女性医師再教育センター研修を終えて

毎朝、大声で泣き叫ぶ子供と別れ、仕事に向かう坂道で自分が母から医師へと気持ち
がシフトし、背筋が伸びてゆくのを自覚しました。仕事中は子供のことを忘れ、適度な
緊張で充実した毎日でした。

しかし、研修初めは久しぶりの内視鏡と初めての子連れ通勤とで週3日にもかかわら
ず疲労困憊でした。通勤に慣れてきた頃、自分の内視鏡の技術も離職前に戻っていたよ
うに思います（診断力は、これからまだまだ精進しなければならない課題ですが）。

今回の研修での一番の問題は、子供の病気でした。やはり、研修前に危惧していた通
り最も寒い時期であったこと、病気しやすい年齢であったことが重なり、短い期間によ
く発熱しました。一週目から発熱で早退、途中も欠勤一日、また夫に応援を頼み、午前
中子供を看てもらって研修をさせてもらった日も3日ありました。

結局、21日の研修でしたが欠勤3日、午前のみ3日、丸一日研修できたのは15日
しかありませんでした。それでも、保育所、内視教室の先生方、夫の協力により100
例近くの症例を経験させていただき、目標としていたところまで到達できましたので、
満足しています。

来月より地元に戻り、常勤として勤務することになっています。女子医大で研修する
機会を与えていただき、スムーズに再開する自信ができました。これからも、肩肘張ら
ず、周囲のサポートも頂きながらマイペースでずっと仕事を続けていこうと思っていま
す。

再教育センターに携わる全ての方々、内視教室の先生方、保育所の先生方、本当にお
世話になりました。どうも、ありがとうございました。